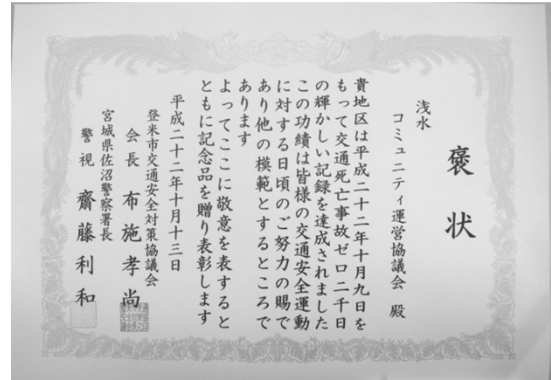




## 浅水地区が死亡事故ゼロ2,000日達成で表彰

10月13日(水)登米市中田総合所において、登米市交通安全対策協議会 布施会長と宮城県佐沼警察署 齋藤署長より、交通死亡事故ゼロ 2,000日の達成で浅水コミュニティ運営協議会が表彰されました。これは、**各行政区・PTA・交通安全協会・交通安全母の会等の各種団体や浅水地区の皆様方の日頃の努力が実り2,000日の輝かしい記録が達成できました。2,000日とは5.5年間も死亡事故がなかったことになり、三陸自動車道 登米インターも出来て交通量が多くなっていますが、更に記録が更新できる様、地域の皆様方よろしくお願い致します。**



## 浅水のこいほり掲揚場所を新設

10月13日(水)ふれあいセンター農村公園に鯉のぼり掲揚支柱(コンクリート電柱)12m×3本を新設置いたしました。

今までの鯉のぼり掲揚支柱は16年経過(1994年設置)し、虫食(蟻)による倒れる危険があり、倒れた場合に通学児童への災害が懸念されることから、移設について検討してきましたが資金がないことから実現出来ずにおりました。そうした中登米市の事業『登米市協働のまちづくり地域交付金』が町域単位で100万円の予算があることが判り、農村公園・ふれあいセンターを人の集う場として更に活用する目的で100万円の申請を行いました。多くの申請がある中、審査会での審査結果、浅水に70万円が交付されることになりました。不足分は事業費の切り詰めと警察への交通規制申請や交通整理を区長・センター長で行いその分を減額してもらいましたが、それでも不足がありこれを各行政区長とセンター長とで寄付する形で補い、なんとか実現ができました。施工は小島区の大進工業に委託としました。委託の背景は旧こいのぼり建設・農村公園等を施工した実績や山形県の川にかかる鯉のぼり掲揚方法を見てきたりとノウハウ面から数々の提案もあり決定いたしました。結果として良い施工をして頂きました。



写真は10月20日(水)長谷区 白山神社の春日宮司様に御祈とうして頂き、竣工祭を行いました。季節外れですが、市への報告と試験的に鯉のぼり24匹を数日間掲揚しました。来年が楽しみです！

## 旧 浅水のこいほり掲揚支柱 撤去

10月20日(水)サイクリングロード(通学路)の鯉のぼり支柱を小島区の大進工業さんと区長・センター長で撤去いたしました。撤去工事を見積もって頂いたところ高額となることで、大進工業さんには無償でクレーン作業をして頂き、区長・センター長で作業を行い、**無事撤去致しましたが電柱10本中5本が半分以上虫食い状態でした、これで通学路を通る子供の災害を防ぐことが出来ました。** これまで16年間、この場所で子供たちや国道342・398を通る人に夢と希望を与えてくれました！ これからは新しい場所に掲揚されます。





# 「子育て教室 出前講座(第3回)」を開催



平成22年10月28日(木)子育て教室を開催しました。中田子育て支援センターの金野先生と健康推進課の伊藤助産師さんと12名の参加者で行いました。今回は点呼とあいさつのあと、親子で向き合っていくことができる手遊びを行い、その後は、伊藤助産師さんの指導でママやおばあちゃんもリフレッシュできる「タッチケア講座」を行いました。講座のあとは、参加者からの感想等も話していただきアンパンマン体操をして終了となりました。今回は、おばあちゃん方の参加が多く、おばあちゃん同士の交流もできたようです。ハロウィン(Halloween)として、ふれあいセンターに沼畑区の猪又美枝子さんの「ジャンボかぼちゃ(重さは約70Kg)」を展示しました。豆知識:ハロウィンは現在イギリスとなっている地域に住んでいた、ケルト人の収穫祭が基となっています。ケルト人にとって10月31日は大晦日であり、一年の締めくくりの日です。その日を境に冬が訪れるので、収穫の締めくくりでもあり、その年に出来た野菜などを捧げ、神や精霊に収穫を感謝する行事が収穫祭です。それに伴って、その日は祖先の霊や魔物もやってくる日と考えられており、それらから身を守る為に、こちらも怪物に化けたり、怪物を模ったランタンを作って、霊達の目をごまかす訳です。よって、その収穫祭と霊の対処が混ざって出来たのがハロウィンなのでカボチャなどの野菜であいいた物を作ったりするとのことです。(Yahoo!検索より)



# 「女性講座(第5回)」陶芸教室を開催

11月4日(木)「女性講座(第5回)」を開催致しました。今回は22名が参加しての移動講座で、蔵王町にある“アトリエまんぷう”にて陶芸教室を行ってきました。始めに、ロクロを使う方法と板の上で制作する方法の両方を見せていただき、その後、それぞれが自分の作品制作に取りかかり、色付けは24色ある色の中から自分の色を選び行いました、又オプションでの転写やガラス粉を使い底に色つけする方法を選んだ方も多かったようですが、それぞれが自信作を完成しました。昼食の後は、仙台コカ・コーラプロダクツ(株)蔵王工場にて、ビデオ説明と工場内の作業工程を案内していただき研修を行って参りました。

お土産には蔵王の高原大根等を沢山買ったりと楽しい1日でした。



第39回 浅水コミュニティまつり 平成22年12月5日(日)開催致します。11/2に実行委員会、その後11/9女性部会ではと作りについて、11/12には文化部会でプログラムや役割分担を決定し実施に向けてスタートしました。既に行政区では演舞の練習を開催したところもある様です。・今年は特別ゲストとして出演の「さくら幼稚園」と「舞姿道みろく」には浅水の子供が出演してくれます、更に歌手の「綾華」そして司会は渡辺兼夫さんと超豪華な顔ぶれで、特に今年の各行政区演舞は大勢参加の種目も多くなるようです。・お楽しみ抽選会は昨年より金額と本数を増やし、75本で金額10万円相当の豪華景品を揃えます期待して下さい。踊る人も見る人も、楽しめるコミュニティまつりにしましょう!! ご来場お待ちしております。

## これからの主な事業・行事

11月

- 7日(日) 親子ふれあい教室 実施スミ
- 10日(水) 男の料理教室 実施スミ
- 14日(日) 総合防災訓練 実施スミ
- 20日(土) チューリップ植え(総務部)



12月

### 5日(日) 第39回浅水コミュニティまつり

- 7日(火) しめ縄つくり
- 8日(水) 男の料理教室
- 9日(木) 子育て教室
- 11日(土) 専門部移動研修会
- 16日(木) 女性講座

